



協豊会に加入しました

国本工業株式会社



このたび、協豊会に入会させていただくことになりました国本工業株式会社です。弊社は浜松市東区に本社部門と技術部門、及び、同市浜北区に生産拠点を持つ会社で、独自の塑性加工技術により、自動車部品の高品質&軽量化に貢献してまいりました。

弊社が主力とする製品は、エンジン系部品・排気系部品・ミッション系部品で、お客様が求める「高品質・低コスト・軽量化」を実現する為に、部品に求められる要素技術を7要素に分解し、各要素に対する工程工法を独自技術で実現させ、お客様と一体となって評価する事により、目標とする軽量化や一体構造化部品の実現を図っております。

パイプ加工に係る要素技術：

1. 曲げ
2. 成形
3. 拡管
4. 縮管
5. 増肉
6. 減肉
7. 接合

弊社生産工場は、プレスライン：20ライン、溶接ライン：2ライン、からなり、その内10ラインは自動ラインとなっており、ほとんどの設備は自社設計した設備で構成され、お客様の求める低コスト化に多大に貢献しております。



独自のプレス自動加工ライン。(PAT No： 5389537)

パイプ供給から曲げ、成形、カット、バリ取り、リブ出しなどで構成しており、ほとんどの設備は内製化設備である。

経営方針

「未来への勝ち残り」を合言葉に、「規模ではなく強さ・逞しさ」・「量ではなく質」を求めた会社作りを目指しております。

国本工業はこれからも独自の塑性加工技術でお客様の信頼にお応えする為、「省エネ・省資源・軽量化・高品質・低コスト」をご提案、そして実現する事により、お客様が目指している「もっといいクルマづくり」に少しでも貢献していきたいと思っております。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。